

没後400年
特集

毛利輝元

安芸高田が誇る

西国を託された
大大名！



現在の安芸高田市に生まれた戦国武将・毛利輝元。
11歳という若さで毛利家の当主となり、
郡山城で人生の半分以上を過ごしました。
豊臣秀吉からは「西国は輝元に任せる」と信頼され、
日本の政治を担う五大老の一人にも数えられました。
さらに広島城を築き、現在の広島の礎を築いた人物でもあります。
関ヶ原の戦いでは西軍の総大将を務めましたが、
敗北により領地は縮小しました。
それでも輝元 노력によって毛利家は存続。
今も私たちの郷土が誇る、
歴史に名を残す人物です。

輝元は小鳥が好きで、
父・隆元が不在の間には鳥
の世話を任されていた。現地から珍しいホオジ
ロを送ってもらったり、別
の家臣にはモズがほしいと
お願いしていたそうです。



やんちゃで鳥好きでお酒好き!?
若き輝元 エピソード集



13歳で元服してから、
酒を飲む機会の多かった輝元。元就から「酒の
量が増えているから、ほ
どほどにするように!」と
忠告されたそうです。



祖父と父が不在の時が多かつ
たことから、輝元はやんちゃで遊
んでばかり。母や補佐役の言葉に
も耳を貸さなかったといひます。



年老いた元就が「隠
居する」と言い出した
際、輝元はこれに反対
し、「それなら自分も一
緒についていく!」と反
発したそうです。

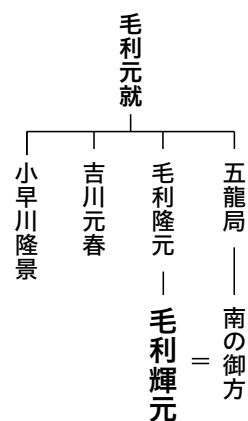


偉大な元就の孫ということもあって
か、輝元は「自分には才覚がなく、不器
用だ」といったネガティブで自虐的な言
葉を口にしていました。手紙には「誰も
自分を主人と思っていない」と記すな
ど、大名の当主として常に孤独や不安に
さいなまれていた心情がうかがえます。

郡山から萩へ
毛利輝元の
歩み

- 1553年
郡山城で生まれる。
- 1563年／11歳
父隆元の急死により
毛利家の当主に。
- 1582年／30歳
本能寺の変。
羽柴秀吉と停戦。
- 1591年／39歳
広島城に入城。
- 1598年／46歳
豊臣政権の
五大老に。
- 1600年／48歳
関ヶ原の合戦。
西軍の総大将に。
- 1604年／52歳
萩城に入城。
(現在の山口県萩市)
- 1625年／73歳
萩で亡くなる。

略系図



歴史民俗博物館で
販売中。
ぜひ手に取って
みてください。



漫画「毛利輝元〜毛利
が望むは天下にあらず!!〜」(税込500円)

2025年限定
輝元没後400年記念
郡山城御城印
(税込400円)



Event 没後400年イベント

歴史民俗博物館では、資料から輝元の歩みをたどる企画展「毛利輝元の
原点」を開催します。さらに、「毛利輝元シンポジウム」で研究者が若き日の輝
元や毛利家の城をテーマに講演。多彩な視点から輝元の人物像に迫ります。

秋季企画展「毛利輝元の原点」 10月31日(金)～12月8日(月)

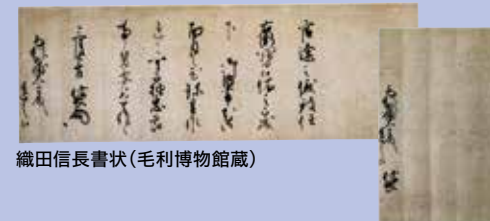
休火曜日
歴史民俗博物館
観500円(中学生以下無料)



毛利元就自筆書状(毛利博物館蔵)

展示解説

11月2日(日)、9日(日)、
23日(日・祝)、30日(日)
観11:00～11:40



織田信長書状(毛利博物館蔵)

毛利輝元シンポジウム

11月16日(日)
毛利輝元シンポジウムⅠ「史料からみる輝元」

講師 秋山 伸隆さん(県立広島大学名誉教授)
光成 準治さん(九州大学大学院特別研究者)



秋山 伸隆さん

12月7日(日)
毛利輝元シンポジウムⅡ「城からみる輝元」
講師 千田 嘉博さん(名古屋市立大学高等教育院教授、奈良大学特別教授)
和田 剛さん(岡山県古代吉備文化財センター副参事)

観13:00～16:00(開場12:30) 観クリスタルアージョ
定員 各150人(要申し込み、先着順) 観500円(入館料込、中学生以下無料)

郡山城ガイドツアー ～毛利輝元編～

11月9日(日)・30日(日)



観13:30～16:00ころ
定員 各15人(要申し込み)
観500円(入館料・タブレット代・保険料込、中学生以下無料)
ガイド 秋本 哲治(歴史民俗博物館副館長)

申・問 歴史民俗博物館 ☎42-0070